

施政方針



肝付町長 永野和行

■持続可能で活力ある肝付町の実現へ

令和8年度の町政運営に臨むにあたり、私の所信の一端を申し上げます。

我が国は今、人口減少や物価高騰、さらには頻発・激甚化する自然災害への対応など、複合的な課題に直面しています。国が「地方からの再生」を掲げ、県も市町村との連携を一層重視する中、本町においても社会情勢の変化を的確に捉え、持続可能な地域社会の構築を着実に進めていかなければなりません。

本町に目を向けますと、少子高齢化という厳しい課題がある一方で、宇宙関連事業の進展や

一次産業の振興、移住・定住の広がりなど、将来への明るい兆しも見えています。町民の皆様がこの町に誇りを持ち、安心して暮らし続けられる環境を整えることこそ、私に課せられた最大の使命です。

本年度は「第2次総合振興計画後期基本計画」の総仕上げの年であり、次期計画への確かな一歩を踏み出す年でもありません。皆様の声を大切にしながら、限られた財源を最大限に活用し、「地域力あふれる町」の実現に向け、全力で取り組んでまいります。

基本目標1. 【経済・産業】

地域資源のブランド化と融合により、新たな活力を創生するまちづくり

- **農業・畜産の振興**
 - 肝付町産米「なつほのか」の栽培技術確立とブランド価値向上。
 - スマート農業技術実証・導入支援。
 - 堆肥センターの製品「有機ふんばれ」の品質維持と環境保全型農業の推進。
 - 畜産農家への生産技術向上対策や家畜伝染病（豚熱等）の防疫対策の徹底。
- **林業・水産業**
 - 3町連携による「森林認証」の取得推進と、木材住宅新築への支援（森林炭素マイレージ）。
 - 有害鳥獣対策としての猟友会会員確保に向けた取組強化。
 - 水産物の付加価値向上・販路拡大への支援と、産官学連携によるスマート漁業技術の推進。
- **商工・観光・宇宙**
 - 新規創業者や事業後継者への経営安定支援の強化。
 - 「株式会社きまつき未来商社そらまち」と連携した体験型イベントの実施と、ふるさと納税による地場産業振興。
 - JAXA内之浦宇宙空間観測所を核とした「宇宙人材育成の教育拠点化」の推進。

● 脱炭素社会

- 2030年度温室効果ガス50%削減に向け、住宅用太陽光発電やエコキュート導入を促進。

基本目標2. 【生活環境】

人が行き交い、自然と共生する、笑顔あふれるまちづくり

- **インフラ整備**
 - 大隅縦貫道の整備促進要望や、町道の整備、橋梁の長寿命化対策。
 - **ICT・DXの推進**
 - AI活用で創出した時間を、住民への寄り添いや政策立案に還元する「付加価値の高い行政運営」の展開。
 - **地域公共交通**
 - 「おでかけタクシー」等の維持と、担い手確保のための二種免許取得費用助成。
 - **防災・安全**
 - 消防ポンプ積載車3台の更新、南海トラフ地震を見据えた備蓄と自主防災組織の支援。
 - **移住・定住**
 - 空き家バンクの活用や住宅取得支援の継続。令和4年度からこれまでに155件・3336人の移住実績あり。

基本目標 主な事業



01 経済・産業
地域資源のブランド化と融合により、新たな活力を創生するまちづくり

02 生活環境
人が行き交い、自然と共生する、笑顔あふれるまちづくり

05 行財政・協働
地域が核となり、協働型社会を実現するまちづくり

令和8年度の施策は、5つの基本目標から構成されています。



04 教育・文化
生きがいと心豊かな人材、伝統と文化を育むまちづくり

03 保健・福祉
地域が一体となって支え合う健やかで安心なまちづくり

基本目標3. 【保健・福祉】

地域が一体となって支え合う健やかで安心なまちづくり

- **子育て支援**
 - 「こども家庭センター」の本格稼働による、妊娠前から子育て期までの切れ目ない「伴走型支援」。
 - 高校卒業までの「子ども医療費無料化」、10万円の「すこやか赤ちゃん誕生祝い金」の継続。
- **高齢者・障がい者等の支援**
 - 地域包括ケアシステムの発展や障がい者の自立支援など、住み慣れた地域で「誰もが安心して生き生きと暮らせる社会」の体制整備。
- **健康・医療**
 - 50歳以上を対象とした带状疱疹ワクチン接種費用の一部助成を継続。
 - 特定健診やがん検診の受診勧奨、がん患者へのアピアランス支援の充実。
 - 複合健診を予約制にすることで、これまで以上に受診しやすい環境を整備。
 - 町立病院における整形外科、眼科、循環器内科等の診療体制の継続提供。

基本目標4. 【教育・文化】

生きがいと心豊かな人材、伝統と文化を育むまちづくり

- **学校教育**
 - 町内全小中学校へのAI教材の本格導入による「個別最適な学び」の深化。
- **施設の複合化**
 - 内之浦銀河アリーナに学校機能を持たせることについて検討着手。
- **生涯学習・文化財**
 - 各種講座の拡充及びeスポーツの普及。「塚崎のクス」をはじめとする文化遺産の継承。



基本目標5. 【行財政・協働】

地域が核となり、協働型社会を実現するまちづくり

- **地域コミュニティ**
 - 岸良および有明波野地区への集落支援員の配置継続による課題解決サポート。
 - **地域おこし協力隊**
 - 積極的な活用と、任期終了後の町内での起業・定住支援。
 - **多文化共生**
 - 国際交流員を中心とした多言語情報発信と、外国籍住民を「共に地域を創るパートナー」として迎え入れる共生社会の推進。

